

国際理解教育貸し出しリスト一覧

No	参考図書	報告書	その他	教材				タイトル	内容・概要	対象	著者	発行・出版元	出版年月日	ページ数	購入価格	附属教材
				書籍	写真	DVD	その他									
14084							○	中国カード 韓国カード	静岡県の大学に通う留学生が、日本と母国の習慣の違いをカードにまとめたもの。これを活用し、ワークショップを体験できる。	中学生以上	アース(明日)カレッジ国際理解教育実践者	常葉学園大学	2009			カード
14175							○	「同じ星に暮らすたった一つの命へ」	ストリートチルドレン芸術祭テーマ曲CD。		作詞 田中章義 作曲 甲斐豊明 合唱 小嵐中学生	ストリートチルドレン芸術祭		1		CD
14174							○	2009年度 国際交流基金地球市民賞	2009年度 国際交流基金地球市民賞のDVD版。		国際交流基金	国際交流基金	2009	1		DVD
14178							○	多文化共生をめざしてー「ひょうたん島問題」ー地球市民教育 参加・体験型CD-ROM教材(テキスト・バック)	海を漂うひょうたん島に、カチコチ島、パラダイス島の人々が移住してきたことから、島ではコミュニケーション、文化・祝祭、言語・教育、集住と分離、資源・環境など、さまざまな社会問題が起こります。架空の島を舞台に、多文化共生社会に生じる現実的課題をシンプルかつリアルに浮き彫りにし、マジョリティとマイノリティそれぞれの立場からロールプレイすることで、問題解決の方策を参加者が共に考えることができるシミュレーション教材です。		富山大学教育学部 藤原 孝章	(株)ジークス	2002	76		CD付き
36054	○							地球白書2007-08	「都市」が持つ様々な問題を具体的な地域の例で解説している。「衛生」「農業」「交通」「エネルギー」「防災」「公衆衛生」「地域経済」「貧困」「環境的差別」などの項目別に南北アメリカ、ヨーロッパ、アジアなど世界中の都市を例に様々な問題点・解決策を掲載	中学生以上	クリストファー・フレイヴィン	(株)ワールドウォッチジャパン	2007/11/5	422	2,600円	
11032							○	国際理解ハンドブック ブラジルと出会う	ことば、食べ物、子どもの遊び…思わずやってみたくなる作り方、遊び方紹介のほか、日本とのかかわりや解説を通して、出会いと理解を広げる本。ブラジルのお祭り「カーニバル」や、日系ブラジル人のお母さんたちの得意料理が掲載されている。	小学生～	IAPE	(株)国土社	2001/3/20	87	1,600円	
14102							○	ほっとけない世界のまづしさ	貧困を生み出す仕組みや貧困の現状、そして提案について、イラストや写真で分かりやすく解説。貧困をなくすための啓発本。		ほっとけない世界のまづしさ	(株)扶桑社	2006/8/30	47	838円	
11057	○							平成14年度 総合学習ファシリテーター研修 ー地域と学校をつなぐー 報告書	国際理解教育講座を実践するファシリテーターを育成するための「ファシリテーター研修」及び、学校における実践の報告書。		(財)愛知県国際交流協会	(財)愛知県国際交流協会		102		
14044							○	世界の国を知る 世界の国から学ぶ わたしたちの地球と未来 イタリア共和国	愛知万博における「一市町村一フレンドシップ事業」から作成されたファシリテーター向けの教材。イタリアの国や日本との比較に関するクイズや、子どもの生活や習慣の違いなどから見える課題について、参加型で活用できる教材。カラーデータや写真なども豊富。	小学生高学年以上	(財)愛知県国際交流協会	(財)愛知県国際交流協会	2009/3	41		
31026							○	国際交流ボランティアをエンパワーメントする55のプログラム ボランティアを笑顔にし隊 in AICHI編	国際交流ボランティアのマネジメントを実践的に踏み込み紹介している。ボランティア制度を持つ関係者が集まり考えたプログラムの数々。ボランティア制度のあり方、見直し、リクルート戦略、コーディネートなど様々な情報、マニュアル、アクティビティが掲載されている。	ボランティア活動に関わる方全般	ボランティアを笑顔にし隊 IN AICHI	(財)愛知県国際交流協会	2001/12	282		
14042							○	わたしたちの地球と未来 活用マニュアル	2005年に開催された愛知万博の公式参加出展国120ヶ国をテーマにした「参加型」国際理解教育活用マニュアル。教材を120%活用する方法や、プログラム例を紹介している。日本と世界のつながりや地球的課題について学ぶ 人権編、環境編 などが掲載されている。		(財)愛知県国際交流協会	(財)愛知県国際交流協会	2010/2	50		
14142							○	いわて国際理解ハンドブック 世界はとどろち	岩手国際理解教育研究会の協力を得ながら作成に取り組んだ、教員などを対象とした国際理解教育のための教材。4つのアイスブレイクのアクティビティと6つの教材が掲載されている。	小学生以上	(財)岩手県国際交流協会	(財)岩手県国際交流協会	2007/2007	40		
14141							○	Annual Report2007	(財)岐阜県国際交流センターの平成19年度事業をまとめた報告書。		(財)岐阜県国際交流センター	(財)岐阜県国際交流センター	2008/7/31	32		
14150	○							未来を担う人づくり 誰でもできる子どもの居場所	平成19年度文部科学省委託研究事業「総合的な放課後対策推進のための調査研究」放課後活動支援モデル事業の報告書。全国成果発表会「地球ぐるみの子育て連携体制」「心と生命を育む愛と価値観」「孤立からの脱却 学校との強い連携」「意識の国際化・地域の国際化を図る」の報告や活動モデルの紹介など。	開発教育指導者向け	(財)五井平和財団	(財)五井平和財団	2008/2/25	56		
14116	○							IDCJ FORUM20	「開発教育」を特集し、13名の開発教育の担い手によるエッセイを掲載。		寺田 幸弘	(財)国際開発センター	2000/3/31	58		
11016							○	小中学校教員用副読本 開発教育・国際理解教育ハンドブック 国際社会でも活躍できる日本人をめざして	開発教育の理解から実践、教材の活用、地域社会における役割などを解説されている。学校教育や社会において極めて有効と思われる効果的な学習内容・学習方法が含まれている。	国際理解教育指導者向け	(財)国際究力推進協会	(財)国際究力推進協会	2001/3	146		CD付(本と同じ内容)
14104	○							みんなで考える国際協力 ～プラザを訪れたみなさんと作り出す国際協力への提言～平成13年度修学旅行受入事業実施報告書	平成13年度に国際協力プラザを訪れた受講生の感想や国際協力理解のための資料などが掲載。		(財)国際協力推進協会	(財)国際協力推進協会	2002/3	80		
11015							○	国際理解カード クイズで国際理解！ 考えてみよう、世界の国々のこと	28カ国のデータを3枚ずつのカードに分けてクイズ形式で学習できる教材。国の形、基礎情報や写真、日本との比較など、カードに記載されているさまざまな情報から、それがどの国かを推測したり、その国の産業や文化を考えることによって、楽しみながら国際的な感覚を養う教材。	小学校高学年・中学校 社会・総合的な学習の時間「国際理解」対応カード教材	(財)国際協力推進協会	(財)国際協力推進協会	2003/8	84		カード
14112							○	世界の教科書にみる日本 韓国編	諸外国で現在使用されている教科書の中の日本に関する記述を原文及び対訳を記載した資料。世界各国の人々と真の相互理解を促進し、友好を築くために、過去、特に近代現代において諸外国との間で起こった出来事とその国々がどうとらえているかを理解するために出版されている。	中学生以上	(財)国際教育情報センター	(財)国際教育情報センター	1993/10/30	243	2,700円	
14111							○	世界の教科書にみる日本 中国編	諸外国で現在使用されている教科書の中の日本に関する記述を原文及び対訳を記載した資料。世界各国の人々と真の相互理解を促進し、友好を築くために、過去、特に近代現代において諸外国との間で起こった出来事とその国々がどうとらえているかを理解するために出版されている。	中学生以上	(財)国際教育情報センター	(財)国際教育情報センター	1993/3/1	195		
14110							○	世界の教科書にみる日本 アメリカ編	諸外国で現在使用されている教科書の中の日本に関する記述を原文及び対訳を記載した資料。世界各国の人々と真の相互理解を促進し、友好を築くために、過去、特に近代現代において諸外国との間で起こった出来事とその国々がどうとらえているかを理解するために出版されている。	中学生以上	(財)国際教育情報センター	(財)国際教育情報センター	1995/8/31	247	2,800円	
14109	○							世界の教科書にみる日本 フィリピン編	諸外国で現在使用されている教科書の中の日本に関する記述を原文及び対訳を記載した資料。世界各国の人々と真の相互理解を促進し、友好を築くために、過去、特に近代現代において諸外国との間で起こった出来事とその国々がどうとらえているかを理解するために出版されている。	中学生以上	(財)国際教育情報センター	(財)国際教育情報センター	1994/4/30	129	2,000円	

国際理解教育貸し出しリスト一覧

No	参考図書	報告書	その他	教材				タイトル	内容・概要	対象	著者	発行・出版元	出版年月日	ページ数	購入価格	附属教材
				書籍	写真	DVD	その他									
14139				○				教室から世界へ 国際理解教育実践事例集	国際理解教育を始めてみようと考えている教師を対象とした実践事例集、手引書。	小学生以上	(財)山形県国際交流協会	(財)山形県国際交流協会	2008/8	52		
14015		○						国際理解教育 地球市民を地域とともに育てよう part4 報告書「カルタ “わたし家の食事から”学校 & 地域でつくりよう 多文化共生社会	国際理解教育教材「カルタ “わたし家の食事から”」を活用した公開ワークショップ及び、「学校 & 地域でつくりよう 多文化共生社会」をテーマとしたワークショップをまとめた報告書。		(財)滋賀県国際協会	(財)滋賀県国際協会	2006/3	60		
14144		○						国際教育 地球市民を地域とともに育てよう Part5報告書	平成18年6月10日に行われた「ネパールからのメッセージ」及び平成18年7月27日に行われた「地球市民を地域とともに育てよう Part5 世界の課題からジェンダーを考えた国際教育実践報告書」		(財)滋賀県国際協会	(財)滋賀県国際協会	2007/3	59		
14143		○						平成20年度 国際教育 地球市民を地域とともに育てよう Part7 報告書	平成20年8月16日に行われた国際教育ワークショップ「地球市民を地域とともに育てよう Part7 ケータイとチョコができるまで～大量消費社会の裏側をのぞいてみよう～」実績報告書及び資料集		(財)滋賀県国際協会	(財)滋賀県国際協会	2009/3	60		
11065		○						グローバル時代の国際理解教育にむけて ～グローバル教育と多文化共生教育のインターフェイス～	2003年度 外国人児童生徒を対象とする多文化共生教育と、おもに「日本人」児童生徒を対象とする国際理解教育の割合(インターフェイス)をテーマとして研究会を開催。研究会の報告書及び、フォーラムの記録、最後にNGO等に対しておこなったアンケート調査が掲載されている。		グローバル教育・多文化共生教育インターフェイス研究会	(財)神奈川県国際交流協会	2004/3	207		
14121				○				参加型人権教育・啓発ガイドブック ワークショップは技より心	ファシリテーター向けに準備品や手法などを写真やイラストを多用して紹介。		(財)人権教育啓発推進センター	(財)人権教育啓発推進センター	2000/3	55		
11014	○							にむの木のある村	バングラデシュの村の様子を描いた絵本。小さな村のどこにでもいる少年像を通してこの地方のありふれた日常を説明している。作者は画家であり、中東やイスラム諸国を度々訪問した際の体験が大きなテーマとなっている。異文化を温かく描いた作品は世界的に高い評価を受けている。	小学生低学年以上	小林 豊	(財)大阪国際交流センター	2003/3/31	40		
11033				○				地球のともだち ユニセフワークブック	ユニセフの活動や世界の子どもたちと関係のある様々な問題についてわかりやすく解説した冊子。	小学生から	(財)日本ユニセフ協会	(財)日本ユニセフ協会	2002/2	40		世界地図、白地図
14025				○				ユニセフの開発のための教育 地球市民を育てるための実践ガイドブック	5つのグローバルコンセプトに基づいて地球市民としての考え方や態度を身に付けるための活動例を紹介した実践ガイドブック。学校や家庭といった子どもたちの身近なところから取り組めるように工夫されたアクティビティやコラムが掲載されている。		(財)日本ユニセフ協会	(財)日本ユニセフ協会	1998/4	95		
13022				○				わたしの権利みんなの権利 It's Only Right! 「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」を学ぶための実践ガイドブック	児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)について学校の教師やグループリーダーを対象に様々なアクティビティの紹介と解説。		(財)日本ユニセフ協会	(財)日本ユニセフ協会		77		
11047				○				子どもの権利条約カードブック	4つの子どもの権利(生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利)1条から40条までを、わかりやすくイラスト付のカードで学習できる教材。	小学生以上	(財)日本ユニセフ協会	(財)日本ユニセフ協会	1997/9	24		
11055				○				ユネスコ・世界寺小屋運動 いっしょに学ぼうシリーズ 国際理解教育ガイドブック インド編	読み書きを学ぶ機会すら与えられない人々の存在を日本の児童に知ってもらうこと、そして一人ひとりがこの事実を自分たちの課題として考えられるようになるため作成された冊子。インドの学校での授業内容や子どもの生活などの紹介や、学校における授業案が掲載されている。	小学生以上	(財)日本ユネスコ協会連名	(財)日本ユネスコ協会連名	1995/7	34		
11064				○				国連を通じた日本の国際貢献 教師用副読本	次代を担う青少年にわが国が抱える課題や現状を理解してもらい、さらに各テーマに対する興味・関心を引き出して積極的・自発的な学習を進める補助教材として制作されたもの。		(財)日本経済教育センター	(財)日本経済教育センター		30		ワークブック(国連を通じた日本の国際貢献)
11027				○				「総合的な学習の時間(国際理解)」に役立つ学習プラン みんなでつなごう! 教室と世界	「地球市民意識」を高めるための国際理解学習を推進することを目的として作られた冊子。国際理解学習をすすめている教師のみなさんの手引書。8つの学習プランと共通手法が掲載されている。	小学校低学年以上	(財)福島県国際交流協会	(財)福島県国際交流協会	2002/3	75		
14140		○						先生とNGOが手をつないだ! 地域でつくる国際理解教育ー学習プログラム案作成報告書ー	NGOと教師計15名が国際理解学習プログラムを1年かけて作り上げた報告書。地域のNGOと学校の教師が協働して子どもたちの学びの教材である学習プログラム案を5本作成し、紹介している。		(財)福島県国際交流協会	(財)福島県国際交流協会	2008/3	39		
14124				○				みんなでつなごう 教室と世界	国際理解教育を担当する指導者の手引書として学習プランや手法などを掲載。教育関係者、NGO、福島県国際交流協会が共同し、作成した冊子。	小学生高学年以上	(財)福島県国際交流協会	(財)福島県国際交流協会	2002/3	75		
11020				○				地球に暮らす外国人と一緒に学ぼう! 国際理解教育ハンドブック	外国人を学校に招いて行う国際理解教育の授業をより実りあるものにするための実践的な事例集。理念編、実践編、情報・資料編と3部構成となっている。		(財)名古屋国際センター	(財)名古屋国際センター	2004/3	145		
11050	○					○		海をこえるボランティア先生	青年海外協力隊隊員の活動から開発途上国の象徴的な問題を題材としている。マーシャルでの空き缶のリサイクルや理科の実験道具を通して現地での活動のあり方や、パラグアイでの音楽の講習を通じた現地の人々との関わり、カンボジアのストリート・チルドレンとの美術や日常生活の交流などがルポタージュされている。また、資料編として、青年海外協力隊の活動について解説されている。	小学校高学年以上	(社)協力隊を育てる会	(社)協力隊を育てる会	2002年2月23日	112	700	
14115				○				海をこえるボランティア先生 青年海外協力隊から見た世界	協力隊員の海外活動経験を素材に、小学校高学年～高校生を対象に教育現場で活用できるよう編集された教材。マーシャル、パラグアイ、カンボジアの3つの国を選び、教育に対するちが、地雷と貧困の影で生きる子どもたちの姿が書かれている。	小学校高学年～高校生	(社)協力隊を育てる会	(社)協力隊を育てる会	2002/2/23	112	700円	
13009				○				平和への道 わが国の国際平和協力のあゆみ	国連平和維持活動・国際救援活動・選挙監視活動における日本の活動・実績の平成13年度版。		(社)時事画報社	(社)時事画報社		53		
11046				○				なぜ?なに?日本の国際協力	開発途上国の現状と援助についてやさしく解説した小冊子。アフリカの砂漠の病院に入院する少女と日本人の看護婦が登場し、「開発途上国の現状」「世界と日本のつながり」「海の中の、ある小さな島の話」「なぜ援助するの?」「依存しあう開発途上国と日本」「JOCA事業説明」などの項目についてイラストを多用して解説している。	小学校低学年以上	(社)青年海外協力協会	(社)青年海外協力協会		15		
14146				○				まち作りと国際協力 JCの開発教育のためのハンドブック	開発教育のテーマである「地球への気付きから行動へ」をいろいろなアクティビティを通して学んでいくハンドブック。「バナナの取り合い」「漫画で考える開発」「ロバの食事」「グローバルピンゴ」「人は海を越えて移動する」「この品物はどこから」「世界に発信してみよう」などの具体例が掲載されている。	開発教育指導者向け	米山 敏裕	(社)日本青年会議所	1995/9/16	43		
14032		○						人と 地域と 世界と つながる! ～持続可能な未来のために～	2004年2月21～22日に開催された国際理解教育セミナーの報告書。国際理解教育は何を目指した教育なのか様々なプログラムを体験することで理解し、現場でどう活かせるか地域の様々なリソースやコラボレーションの事例を通して探ることを目的とした。	国際理解教育指導者向け	(財)愛知県国際交流協会他	(特)名古屋NGOセンター	2004/9/30	62		

国際理解教育貸し出しリスト一覧

No	参考図書	報告書	その他	教材				タイトル	内容・概要	対象	著者	発行・出版元	出版年月日	ページ数	購入価格	附属教材
				書籍	写真	DVD	その他									
36076		○						2008年度 持続可能な開発のための教育(ESD)総合カリキュラム開発のための調査研究(第3期)報告書 ESD総合カリキュラム—地域を掘り下げ、世界とつながる	過去3年間の研究会活動の成果や活動をまとめた最終報告書。総合カリキュラムや、第5回「開発教育全国ネットワーク会議」の報告などが掲載されている。		(特活)開発教育協議会(PEAR)	2009/3	182			
14031		○						実践レポート(実施期間:平成10~12年度)教室から世界をのぞこう	1998年から3年間行われた留学生交流モデル地域の実績と実践例の報告書。留学生と青年海外協力隊経験者をペアで学校へ派遣し実施したプログラム実践例を紹介している。		「教室から世界をのぞこうプログラム」実行委員会	2001/10	80			
11018				○			○	—Our Global Friends—地球の仲間たち 知ることから地球理解を始めよう!	海外の現場で活動している青年海外協力隊員等に身近にいる子どもの取材を依頼し、パートナーとなった国内の会員が手紙やメールのやりとりを編集したもの。文化には優劣がないということ、皆同じ仲間であるということを理解するための教材。CD付き。		開発教育を考える会	INT	2003/3/31	99	5,700円	CD付き
36064				○				集まれ! 地球の教室	2007年4月~2008年3月まで朝日小学生新聞に掲載された記事を編集したもの。「アフリカを知ろう!」「学校にいきたい」「森林問題を考えよう」「中東を知ろう!」「電気とわたしたち」「出動! 国際緊急援助隊」「食卓から世界を考える」「健康を守るということ」「中南米を探検!」「アジアと日本のつながり」といった毎月のテーマに沿って週1回掲載された記事を集めた冊子。	小学校高学年以上	JICA	JICA	2009/3	49		
11044				○				協力隊体験を伝えよう2 生きる力を育てるワークショップ集	協力隊経験者による現地での体験に基づいて得た国際理解、異文化理解をそれぞれの地域で伝えようとする取り組みの事例を集め編集した冊子。「つくってみよう」「ジバング・ボックス」「わたしの識字・みんなの識字」「アレンジ版『貿易ゲームET』」「コーヒーを飲みながら」などの紹介を中心に、青年海外協力隊の活動についてのコラムも充実している。	開発教育指導者向け	JICA	JICA	2002/3	79		
14014				○				地球の窓をひらいてみよう in 新潟	新潟県で実施されている国際理解推進プログラムの内容や活用方法を事例として紹介。JICA国際協力出前講座、にいがたJICA-Kidsプロジェクト、中高生エッセイコンテスト、教師海外研修、現職教員青年海外協力隊参加、国際理解教育セミナー、プラザ講座、国際交流出前講座、国際理解講座・人物派遣リストなど	国際理解教育指導者向け	JICA	JICA	2006/2	87		
14021				○				地球といっしょに未来へ旅立とう	平成13年にJICA開発途上国研修に参加した高等学校教師の授業実践例を集めた冊子。ベトナム・ヨルダン・マウライに計35名の高等学校教師が派遣された。各個人でカリキュラムを作成し、その授業の詳細、成果や課題をレポートしている。実践教科は食品製造・音楽・比較文化・地理・ディベートなど多岐に渡る。	開発教育指導者向け	JICA	JICA	2002/3	88		
14020		○						同じ地球の上に生きる	平成14年にJICA開発途上国研修に参加した高等学校教師の授業実践例を集めた冊子。セネガル・バングラデシュ・メキシコに計35名の高等学校教師が派遣された。各個人でカリキュラムを作成し、その授業の詳細、成果や課題をレポートしている。実践教科は総合的な学習・古典・英語・保健体育・異文化理解など多岐に渡る。	開発教育指導者向け	JICA	JICA	2004/3	83		
14149				○				学校に行きたい!	小学校向けにJICAの活動について易しく解説した冊子。「小学校に行けない子どもが何人いるか」「どうして学校に行けないのか」「働いている子どもは何人いるか」「難民になった子どもが何人いるか」「困っている国はどこにあるか」「日本はなぜ援助するのか」など分かりやすい質問を通して問題意識を提起する。	小学校中学年以上	JICA	JICA		18		
14019				○				手をつないで世界をつなごう	平成14年にJICA開発途上国研修に参加した小学校教師の授業実践例を集めた冊子。ラオス・ガーナに計17名の小学校教師が派遣された。各個人でカリキュラムを作成し、その授業の詳細、成果や課題をレポートしている。実践教科は総合的な学習・社会・道徳・クラブ活動など多岐に渡る。	開発教育指導者向け	JICA	JICA	2004/3	82		
14022				○				大きな地球の木の下で	平成15年にJICA開発途上国研修に参加した小学校教師の授業実践例を集めた冊子。フィジー・ベトナム・タンザニアに計43名の小学校教師が派遣された。各個人でカリキュラムを作成し、その授業の詳細、成果や課題をレポートしている。実践教科は国語・生活科・音楽・体育・学級活動など多岐に渡る。	開発教育指導者向け	JICA	JICA	2004/12	90		
14018				○				同じ地球という空の下で	平成13年にJICA開発途上国研修に参加した中学校教師の授業実践例を集めた冊子。ザンビア・ラオス・ホンジュラスに計38名の中学校教師が派遣された。各個人でカリキュラムを作成し、その授業の詳細、成果や課題をレポートしている。実践教科は英語、社会、美術から総合学習、道徳など多岐に渡る。	開発教育指導者向け	JICA	JICA	2004/3	95		
36036		○						生活改良普及員に学ぶファシリテーターのあり方—戦後日本の経験からの教訓—	戦後日本の農村部における生活改善普及事業と生活改良普及委員の活動経験から、現在の途上国の農村開発への教訓を引き出し、「生活改善普及型農村開発アプローチ」の途上国への応用可能性を吟味し、これを実現させるための対応策を提案することを目的として研究された成果をまとめたもの。	開発教育指導者向け	JICA国際協力総合研修所 調査研究グループ	JICA	2004/8	139		
14159		○						青年海外協力隊「現職教員特別参加制度」による派遣教員の社会貢献と組織的支援・活用の可能性	青年海外協力隊現職教員特別参加制度により派遣された教員に対して行われたアンケートや事例調査など。復帰した職場においてその経験が上手く活かされているか、報告の機会があったか、進路への影響や職場への影響など広範囲に渡る網羅的質問とその回答と分析がまとめられている。	国際理解教育指導者向け	佐藤 真久	JICA	2010/3	300		
14148				○				JICA横浜 海外移住資料館 研究紀要5	「海外移住と日系人社会に関する知識の普及」と「移住に関する資料・情報の整備と提供」を目的とする海外移住資料館の刊行書。宮城県国際交流協会旧蔵資料やアメリカ本土の戦争花嫁についての論文や、日系ブラジル人の家族構成と定住化傾向や占領期の日本に相対する日系アメリカ人の研究ノート、小田原市立図書館や横浜海外移住資料館所蔵の資料紹介など。	海外移住・日系人問題に興味がある方	JICA横浜	JICA横浜	2011/3	108		
14176				○			○	どうなってるの?世界と日本	ごはん・ヒト・モノ・エネルギーなどを通じて世界との関わりについて学習する教材。		JICA広報室	JICA広報室		0		別紙教材あり
14147				○				世界の食料	小学生向けに世界の食料問題を主に漫画で解説しているパンフレット。「食料問題の現状をのぞいてみよう」「こうも違うの?途上国と先進国」「食べ物の値段が上がるのはなぜ?」「世界の取り組みを見てみよう!」「日本のみんなができること」の各章に分かれ何億人もの子ども達が飢えに苦しむ一方、先進国では太りすぎに悩んでいる現状を知ってほしい。	小学校中学年以上	JICA地球ひろば	JICA地球ひろば	2009/3	10		
14151				○				いのち、輝け!	世界の感染症について理解を深める事を目的に作成された冊子。「感染症とは」「予防接種により予防可能な感染症」「HIV/AIDSの蔓延」「安全な水と衛生の確保」「国際的な協力による感染症対策」に分けて開発途上国の人々が様々な感染症によって命を失っており、少しでも多くの命を守り人々の生活を向上させるためには何が必要か紹介している。	小学校中学年以上	JICA地球ひろば	JICA地球ひろば	2009/11	10		

国際理解教育貸し出しリスト一覧

No	参考図書	報告書	その他	教材				タイトル	内容・概要	対象	著者	発行・出版元	出版年月日	ページ数	購入価格	附属教材
				書籍	写真	DVD	その他									
14152								学校に行けない世界の子どもたち	世界中に学校に通えない子どもたちがたくさんいるという現状について理解を深めてもらうために作成された小冊子。「学校に行けない」本当にそんなことがあるの？どのくらいの子どもが学校に行けないの？どうして学校に行けないの？学校に行けないとどうなるの？日本はどんな協力をしているの？といった疑問に答えるかたちで説明している。	小学校中学年以上	JICA地球ひろば	JICA地球ひろば	2009/11	8		
14153								砂漠化する惑星	小中学生向けに砂漠化について理解を深めてもらうために作成された小冊子。「砂漠化とは」「砂漠化の影響・被害」「砂漠化の原因」「砂漠化をもたらす深刻な問題」「世界レベルの砂漠化対策」の各章に分けて砂漠化と同じ地球に住む自分達の問題としてとらえどのように行動したらいいか考えてもらう。	小学校中学年以上	JICA地球ひろば	JICA地球ひろば	2009/11	10		
14155		○						特定テーマ評価 市民の国際協力への取り組みとJICAの役割	JICAで行ってきた市民参加型の様々な取り組みを整理するためにアンケートを実施し、今後の事業のあり方や効果的なアプローチを抽出した報告書。「国際協力への支持と拡大」「開発への貢献」の視点から市民の取り組みの推進やボランティア事業、開発教育支援、活動の活性化と人材育成など3つのプログラムと4つのスキームを調査対象としている。	開発教育指導者向け	JICA地球ひろば	JICA地球ひろば	2009/12	206		
14026		○						ここからつながる国際理解教育・開発教育の可能性 愛知県における国際理解教育・開発教育ニーズ調査報告書－要約版－	愛知県の全ての小・中・高校で国際理解教育・開発教育がどのように理解され、どのように取り組まれているかアンケート調査した報告書。その上で「人類共通の課題に取り組む教育へのシフトを」「国際理解教育・開発教育は生きる力を育みます」「参加型学習のススメ」「地域でつくる！教師も学ぶ！」「長期的・継続的取り組みが変化を生む」という5つを提言している。	開発教育指導者向け	愛知県における国際理解教育・開発教育ニーズ調査研究会	JICA中部	2004/3	14		
14162		○						平成17年度教師海外研修プログラム(マウライ)報告書	平成17年度にJICA中部主催の教師海外研修プログラムに参加した8人の教師の成果報告集。マウライで様々な場所を視察・訪問しそれに対し訪問国から学んだこと、参加者から学んだことや研修をよりよくするための提案などの報告をまとめている。	開発教育指導者向け	JICA中部	JICA中部	2006/3	202		
14026		○						愛知県における国際理解教育・開発教育ニーズ調査報告書	愛知県の全ての小・中・高校に対して国際理解教育・開発教育のアンケートを行い実態の調査を行った報告書。認知度やイメージ、総合学習における「国際理解」への取り組みについて、人類共通の課題、研修やネットワークなどの項目について詳細にレポートしている。また、研究会の議事録も収録。		愛知県における国際理解教育・開発教育ニーズ調査研究会	JICA中部	2004/3	172		
11013								教室から地球へー開発教育・国際理解教育 虎の巻 ～人が育ち、クラスが育ち、社会が育つ～	学校で使用する国際理解教育のガイドライン。「モデルプログラム」「ユーザーフレンドリー」「ネットワーク」をキーワードにダイジェスト、プログラム、教材のページに分けて解説している。「クラス目標づくり」「コミュニケーション」「人権」「異文化理解」「貧困」「国際協力」「フェアトレード」「難民」「戦争と平和」などがモデルプログラムとなっている。	国際理解教育指導者向け	開発教育・国際理解教育アクションプラン研究会	JICA中部	2006/3	184		
14160		○						平成15年度 開発教育指導者研修・実践講座 報告書	平成15年度に教師・NPO・自治体・市民などを対象にした開発教育指導者研修と実践講座の報告書。東海4県で開発教育指導者研修と実践講座を行いファシリテーターを育成する。参加者は教育委員会・教師・NGO・交流団体・協力隊OB会・専門家OB会・市民団体リーダーなど。	開発教育指導者向け	JICA中部	JICA中部	2004/3	216		
14156		○						平成21年度 開発教育指導者研修報告書	中部4県で開催された平成21年度の開発教育指導者研修のセッションの様子や実践報告を取りまとめたもの。開発教育・国際理解教育に関心を持つ教員、青年海外協力隊OB/OG、一般市民等の中で既に実践している人を対象に参加型で学び合うプロセスを作り地域で支えあう開発教育、国際理解教育の指導者を養成することを目的としている。	開発教育指導者向け	JICA中部	JICA中部	2010/3	242		
14158		○						平成22年度 教師海外研修プログラム(ブラジル・バングラデシュ)報告書	平成22年度にバングラデシュへ海外研修プログラムに参加した15人の教師の研修報告及び実践報告。現地研修の様子や帰国後の研修・報告会、実践報告書など。各自の目的と達成度、訪問国から学んだこと、来年参加する人へのアドバイスなど。	国際理解教育指導者向け	JICA中部・駒ヶ根	JICA中部・駒ヶ根	2011/3	248		
14157		○						平成21年度 教師海外研修プログラム(ブラジル・フィリピン)報告書	平成21年度にブラジル・フィリピンに海外研修プログラムに参加した16人の教師の研修報告及び実践報告。各都市に訪問した際の研修の様子や学んだこと、感想などが述べられている他、帰国後の研修、報告会、次年度参加する人へのアドバイスなど。	国際理解教育指導者向け	JICA中部・駒ヶ根	JICA中部・駒ヶ根	2010/3	403		
11012		○						あなたの目でみる国造りの現場 国際教育用国別シリーズ ベトナム	平成17年度 ODA民間モニター報告書。日本がベトナムで行っているODAの現場を視察した15名のレポート。病院改善計画・小学校建設計画・火力発電所増設・炭鉱ガス安全管理・橋建設・職業訓練計画・上水道整備計画などが写真入りで解説されており、また各人の意見・感想もそれぞれ述べられている。巻末に日本のODAの概要やベトナムの基本情報の紹介も掲載。	中学生以上	ODA民間モニター事務局	ODA民間モニター事務局	2005	48		
11007		○						あなたの目でみる国造りの現場 国際教育用国別シリーズ パキスタン	平成17年度 ODA民間モニター報告書。日本がパキスタンで行っているODAの現場を視察した15名のレポート。コミュニティセンター設立・建設機械訓練所・トンネル建設・初等教育改善・給水計画・青年海外協力隊員活動現場などが写真入りで解説されており、また各人の意見・感想もそれぞれ述べられている。巻末に日本のODAの概要やパキスタンの基本情報の紹介も掲載。	中学生以上	ODA民間モニター事務局	ODA民間モニター事務局	2005	44		
11008		○						あなたの目でみる国造りの現場 国際教育用国別シリーズ セネガル	平成17年度 ODA民間モニター報告書。日本がセネガルで行っているODAの現場を視察した15名のレポート。青年海外協力隊員活動・林業開発・魚市場建設・安全な水とコミュニティ活動支援などが写真入りで解説されており、また各人の意見・感想もそれぞれ述べられている。巻末に日本のODAの概要やセネガルの基本情報の紹介も掲載。	中学生以上	ODA民間モニター事務局	ODA民間モニター事務局	2005	36		
11009		○						あなたの目でみる国造りの現場 国際教育用国別シリーズ 中国	平成17年度 ODA民間モニター報告書。日本が中国で行っているODAの現場を視察した15名のレポート。中学校校舎再建・空港拡張・節水灌漑モデル・植林植草・地下鉄建設などが写真入りで解説されており、また各人の意見・感想もそれぞれ述べられている。巻末に日本のODAの概要や中国の基本情報の紹介も掲載。	中学生以上	ODA民間モニター事務局	ODA民間モニター事務局	2005	46		
11010		○						あなたの目でみる国造りの現場 国際教育用国別シリーズ パプアニューギニア	平成17年度 ODA民間モニター報告書。日本がパプアニューギニアで行っているODAの現場を視察した15名のレポート。国際空港整備・放送教育用機材開発センター整備・総合病院改修計画・空港緊急整備・市街道路改修・国立高校建設などが写真入りで解説されており、また各人の意見・感想もそれぞれ述べられている。巻末に日本のODAの概要やパプアニューギニアの基本情報の紹介も掲載。	中学生以上	ODA民間モニター事務局	ODA民間モニター事務局	2005	48		
11011		○						あなたの目でみる国造りの現場 国際教育用国別シリーズ エジプト	平成17年度 ODA民間モニター報告書。日本がエジプトで行っているODAの現場を視察した15名のレポート。上水道整備・火力発電所建設・病院改修や青年海外協力隊員活動現場などが写真入りで解説されており、また各人の意見・感想もそれぞれ述べられている。巻末に日本のODAの概要やエジプトの基本情報の紹介も掲載。	中学生以上	ODA民間モニター事務局	ODA民間モニター事務局	2005	38		

国際理解教育貸し出しリスト一覧

No	参考図書	報告書	その他	教材				タイトル	内容・概要	対象	著者	発行・出版元	出版年月日	ページ数	購入価格	附属教材
				書籍	写真	DVD	その他									
13005				○				いま、そして未来へ	女性サンガム(村の女性組合)の成り立ちと女性リーダー養成の過程を写真でまとめたもの。インドの東南部のアンドラ・プラデシュ州とオリッサ州の地域で民間海外協力団体SOMNEED・サンガムが支援する活動を紹介。生活基盤を作るために植林を進めたり識字率を高めるなど現地で行われている運動が記録されている。	小学生高学年以上	SOMNEED・サンガム	SOMNEED・サンガム	1999/2/25	47		
13010	○							世界におけるHIV/AIDS流行の最新情報2001年12月	エイズに関する2001年の世界的統計資料をまとめたもの。		UNAIDS(国連エイズ合同計画)	UNAIDS(国連エイズ合同計画)	2002	29		
13020				○				世界人口白書2006 希望への道 -女性と国際人口移動-	国際人口移動に関する報告やそれに伴う女性移住者の問題について、まとめられている。女性と国際人口移動に関する特集。		UNFPA(United Nations Population Fund)日本語版 財団法人 家族計画国際協力財団(ジョイセフ)	UNFPA	2006	106		
13011				○				人口問題 ブリーフィング・キット2001	男女間の平等・HIV、AIDS問題・持続可能な開発など、世界中の個人及び政府が直面している主要な問題をまとめたもの。		UNFPA(United Nations Population Fund)	UNFPA	2001	23		
14173					○			となりに生きる外国人	多文化共生社会を創るために身近に暮らす外国人を知ることから始める啓発用DVD。現在日本には200万人を超える外国人が暮らしているが、労働の現場で、地域社会の中で、そして学校で彼らは様々な問題に直面している。私達は異なる文化や背景を持つ人々と多文化共生社会を作るためにまず身近に暮らす外国人を知ることから始めなくてはならない。	小学校中学年以上	(特活)アジア太平洋資料センター	(特活)アジア太平洋資料センター	2006	1		DVD30分
14172					○			徹底解剖 100円ショップ 日常化するグローバル化の現状	100円ショップの生産地を調査することでグローバル化の問題を考えるDVD。全ての日本人が一年間あたり30個の商品を100円ショップで購入している計算になる現在、この価格はどのように維持されているのだろうか?そのからくりを地場産業を取材することで明らかにし、その問題を考える。	小学校中学年以上	(特活)アジア太平洋資料センター	(特活)アジア太平洋資料センター	2004年	1		DVD20分
14171					○			バイオ燃料 畑でつくるエネルギー	先進国で膨らむ大量のバイオ燃料需要が人々の暮らしに与える影響を追うDVD。石油に代わる環境にやさしいとされるバイオ燃料。しかし高騰する食料価格、プランテーションに変えられていく世界の森や農地。投入されるエネルギーや排出される二酸化炭素の量。循環型社会を実現するためにどう付き合っていくのか考える。	小学校中学年以上	(特活)アジア太平洋資料センター	(特活)アジア太平洋資料センター	2007	1		DVD31分
14170					○			ペットボトルの水	日本をはじめ世界のペットボトルを検証し、自然界の水の循環や地域にどんな影響を与えるか考察するDVD。ペットボトルの水が売れる理由は何なのだろうか?安全とされるペットボトルの水は本当に安全なのだろうか?なぜそんなに高いのか?また、地下水をくみ上げることは自然界や我々にどのような影響を与えるのだろうか?	小学校中学年以上	(特活)アジア太平洋資料センター	(特活)アジア太平洋資料センター	2007	1		DVD31分
14168					○			コーヒーの秘密 南北問題が見えてくる!	コーヒーを通してコーヒー産出国と多国籍食品産業との関係、そして双方が対等に付き合っていくためには何が必要か考えるDVD。世界のコーヒー産地はほとんどが旧植民地であり、債務国である。外貨を稼ぐにはコーヒーを作って輸出するしかなく、それは価格の下落につながる。結果、多国籍企業にとっては原料を安く入手できる図式が出来上がる。何を解決すればいいのだろうか?	小学校中学年以上	(特活)アジア太平洋資料センター	(特活)アジア太平洋資料センター	2002	1		DVD23分
14167					○			あぶない野菜	輸入野菜の安全性や環境に与える影響などを指摘したDVD。価格の安い輸入野菜は本当に安全なのだろうか?残留農薬は検査されているのか?中国産の野菜は日本の資金で労働力を使っている。野菜輸送に要する時間は栄養素を確実に奪っていく。食卓の上に並ぶ野菜はあぶないのか?	小学校中学年以上	(特活)アジア太平洋資料センター	(特活)アジア太平洋資料センター	2002	1		DVD30分
14166					○			水は誰のものか	経済のグローバル化の中で企業による水の商品化、民営化の流れが進行している。全ての人々が生きていくための権利としての水、公共財としての水のあり方を考えるDVD。世界には安全な水を利用できない人々が12億人もいる。日本人も中国などから農産物や工業製品を輸入することで間接的に大量に輸入している。地球規模で考えるべき問題である。	小学校中学年以上	(特活)アジア太平洋資料センター	(特活)アジア太平洋資料センター	2006	1		DVD28分
14165					○			エビの履歴書 育てる人と食べる人	エビの「天然」と「養殖」の曖昧な区別に始まり、どのように実際に育てられているのかなど現地の生産現場を調査したDVD。日本では食卓に並ぶだけの存在であるが、その育ち方は人工飼料とビタミン剤を与えられる集約型と自然界の天然の有機物だけで育てられる方法のどちらも「養殖」として販売されている。その問題点を浮かび上げさせる。	小学校中学年以上	(特活)アジア太平洋資料センター	(特活)アジア太平洋資料センター	2004	1		DVD27分
11030				○				なんみん ふるさとをはなれて	日本における難民政策を分かりやすく説明するために作成された本。漫画を多ページ使用し小学生でも理解できるようふりがなも付けられている。「難民とはどんな人?」という解説からどのように発生しているのか、日本に難民はいるのか、さらに日本でどのように定住していくか、日本語の勉強をするのかなどを説明している。	小学校中学年以上	アジア福祉教育財団 難民事業本部	アジア福祉教育財団 難民事業本部	2005/3/31	57		
14179	○							ガーナ高校生静岡プログラム 報告書 Akwaaba	2008年8月にガーナから高校生20名が静岡県に來日した際の報告書。「ガーナよさこい支援会」などに招かれた。		ガーナ高校生静岡プログラム実行委員会	ガーナ高校生静岡プログラム実行委員会	2008/9/27	73		
13028				○				平成18年度 循環型社会白書 世界に発信する我が国の循環型社会づくりへの改革 -我が国と世界をつなげる「3R」の環	循環型社会形成推進基本法第14条の規程に基づき政府が第164回国会に提出した「平成17年度循環型社会の形成の状況」及び「平成18年度循環型社会の形成に関する施策」		環境省	ぎょうせい	2006/5/31	232	1,571円	
14163						○		バイリンガル環境かるた	台所から世界の人々へのメッセージ。英語でも日本語でも楽しむことができる「バイリンガル環境かるた」		グローバル文化交流協会	グローバル文化交流協会		100		カード100枚
14086				○				会議ファシリテーションの基本がイチから身につく本	誰にでもすぐ出来るファシリテーターの技術を紹介。高度な技術が無くてもファシリテーターとして活躍できるノウハウが満載。		釘山健一	すばる舎	2008/3/23	231	1,500円	
13004	○							ミヤミヤウインが語った1500日 難民認定	ビルマ出身のミヤミヤウインさんの半生を綴ったエッセイ。日本に來日中に祖国でクーデターが勃発し、家族と離れ離れの中のように生きてきたのか。また民主化のための活動やアウンサンスーチー氏にも言及されている。難民として認定された後も彼女には様々な問題が付きまとう。それに負けず前向きな姿勢を崩さない生き方が共感を誘う。	中学生以上	根津 清	ダイヤモンド社	1992/10/8	198	1,400円	
14103				○				1人ひとりにできること 1人のためにできること	北海道から沖縄まで全ての都道府県で開催したJICA主催「ピース・トーク・マラソン」に参加した各界の著名人、国際協力を実践している有識者、中高生など様々な人たちのメッセージを掲載。		国際協力機構	ダイヤモンド社	2008/6/26	227	1,200円	
14164					○			WIMA INTERNATIONAL RALLY in JAPAN 2010	WIMA日本ラリーの公式DVD。		ディアルモーション社	ディアルモーション社	2010/9	1		DVD

国際理解教育貸し出しリスト一覧

No	参考図書	報告書	その他	教材				タイトル	内容・概要	対象	著者	発行・出版元	出版年月日	ページ数	購入価格	附属教材
				書籍	写真	DVD	その他									
11031				○				世界の暮らし-22 ニューージーランドの暮らし	ニュージーランドの自然・都市・暮らし・教育・産業・歴史などを写真を多用しながら紹介。小学生向けにふりがななども使用し分かりやすい内容になっている。基本的な国情報や国際理解・異文化理解についてのコラム等もありシリーズの他国との比較も容易にできる。	小学校中学年以上	岡崎 務	ポプラ社	1997/4	47	2,500円	
14138				○				世界の国を知る 世界の国から学ぶ わたしたちの地球と未来 カメルーン共和国	愛知万博における「一市町村一國フレンドシップ事業」から作成されたファシリテーター向けの教材。カメルーンにまつわるウソ、ホント、カカオの歴史とチョコレートが出来るまでの流れがわかるすごろくや、「アフリカの縮図」と呼ばれている理由などを考えるアクティビティが紹介されている。	小学生高学年以上	(財)愛知県国際交流協会	愛知県	2008/3	39		
14137				○				世界の国を知る 世界の国から学ぶ わたしたちの地球と未来 オランダ王国	愛知万博における「一市町村一國フレンドシップ事業」から作成されたファシリテーター向けの教材。オランダの基礎情報にかかるクイズやオランダと日本交流の歴史、多様な人種が集まるオランダから見える課題について考えるアクティビティが紹介されている。	小学生高学年以上	(財)愛知県国際交流協会	愛知県	2008/3	41		
14136				○				世界の国を知る 世界の国から学ぶ わたしたちの地球と未来 ポルトガル共和国	愛知万博における「一市町村一國フレンドシップ事業」から作成されたファシリテーター向けの教材。ポルトガルの基礎情報のクイズや、子どもの生活や日本語になったポルトガル語教育について、紹介されている。また、環境から見える課題についてアクティビティのプログラムが掲載。	小学生高学年以上	(財)愛知県国際交流協会	愛知県	2008/3	43		
14135				○				世界の国を知る 世界の国から学ぶ わたしたちの地球と未来 大韓民国	愛知万博における「一市町村一國フレンドシップ事業」から作成されたファシリテーター向けの教材。国の基礎情報にかかるクイズや民族衣装、料理、地方行政区等について掲載されている。また、お年寄りを大切にしている韓国の社会から見る高齢化社会の課題について考えるアクティビティが紹介されている。	小学生高学年以上	(財)愛知県国際交流協会	愛知県	2008/3	41		
14134				○				世界の国を知る 世界の国から学ぶ わたしたちの地球と未来 南アフリカ共和国	愛知万博における「一市町村一國フレンドシップ事業」から作成されたファシリテーター向けの教材。国の基礎情報にかかるクイズや南アフリカと日本とのつながり、データマップなどが紹介されている。また、アパルトヘイト時代、時代後の南アフリカから見える課題を考えるアクティビティが紹介されている。	小学生高学年以上	(財)愛知県国際交流協会	愛知県	2008/3	41		
14132				○				世界の国を知る 世界の国から学ぶ わたしたちの地球と未来 セネガル共和国	愛知万博における「一市町村一國フレンドシップ事業」から作成されたファシリテーター向けの教材。セネガルの基礎情報にかかるクイズや都市と村の暮らしの違いなどが紹介されている。	小学生高学年以上	(財)愛知県国際交流協会	愛知県	2008/3	43		
14131				○				世界の国を知る 世界の国から学ぶ わたしたちの地球と未来 パナマ共和国	愛知万博における「一市町村一國フレンドシップ事業」から作成されたファシリテーター向けの教材。パナマの国の基礎情報にかかるクイズや豊かな生物に恵まれているパナマから見える生物多様性の課題を考えるアクティビティが紹介されている。	小学生高学年以上	(財)愛知県国際交流協会	愛知県	2008/3	41		
14129				○				世界の国を知る 世界の国から学ぶ わたしたちの地球と未来 パキスタン・イスラム共和国	愛知万博における「一市町村一國フレンドシップ事業」から作成されたファシリテーター向けの教材。パキスタンについての基礎情報のクイズや、子供の生活から見える課題を考えるアクティビティが紹介されている。	小学生高学年以上	(財)愛知県国際交流協会	愛知県	2008/3	43		
14133				○				世界の国を知る 世界の国から学ぶ ガボン共和国	愛知万博における「一市町村一國フレンドシップ事業」から作成されたファシリテーター向けの教材。国の基礎情報にかかるクイズや日本とのつながりについて紹介されている。また、アフリカが抱える課題から見える貧困や識字率などについて考えるアクティビティが紹介されている。	小学生高学年以上	(財)愛知県国際交流協会	愛知県	2008年3月	37		
14130				○				世界の国を知る 世界の国から学ぶ フランス共和国	愛知万博における「一市町村一國フレンドシップ事業」から作成されたファシリテーター向けの教材。フランスの基礎情報にかかるクイズや多様な人種が集まる国フランスについてのアクティビティが紹介されている。	小学生高学年以上	(財)愛知国際交流協会	愛知県	2008年3月	43		
14125				○				13歳からの国際貢献ガイドブック	中学校の教師向けに国際貢献に関する学習を実施できるようなモデル事業例や情報を掲載。「なぜ国際貢献が必要なのか」をわかりやすく説明し、国際貢献が必要な理由を提示している。		愛知県地域振興部国際課	愛知県地域振興部国際課	2006/3	64		
14087				○				人やまちが元気になるファシリテーター入門講座 17日で学ぶスキルとマインド	17日に分けてファシリテーターを目指す人への指南書。人間関係を豊かなものにしてくれる技術と心を指導。		ちよん せいこ	解放出版社	2007/2/15	147	1,500円	
14180				○	○			「地球の仲間たち」フォトランゲージ(ウィル/アメリカ合衆国)	写真5枚・写真解説・ウィルさんからのメッセージ・日本語読み札、英語読み札、授業案3枚、英語で書いてみよう		開発教育を考える会	開発教育を考える会		15		
11043		○						持続可能な開発のための学び	日本で初めての「持続可能な開発のための教育」のガイドブック。各種会議の宣言や決議、サミット報告などの他に地域の取組みや今後の展望に対する洞察などが収録されている。		(特活)開発教育協会	(特活)開発教育協会	2003/7/1	111	1,200円	
11042				○				ワークショップ版 世界がもし100人の村だったら	ベストセラー「世界がもし100人の村だったら」をもとにした開発共育の参加型ワークショップ教材。人口、性別、年齢、地域、言語、富の分配の7つのテーマから世界の格差と多様性をわかりやすく体感できる。プログラムづくりに役立つ実践報告も掲載されている。	小学校高学年以上	(特活)開発教育協会	(特活)開発教育協会	2003/3/25	47	1,200円	
14080				○				写真で学ぼう! 地球の食卓 学習プラン10	「地球の食卓」の写真を導入部分で使用し、小学生でも学べる参加型学習アクティビティを10種類紹介。		(特活)開発教育協会	(特活)開発教育協会	2010/8/1	75	2,800円	
14101				○				ケータイの一生	私たちに身近な携帯電話の裏側で起きている問題を知り、携帯電話を通して私たちと世界のつながりを考えるきっかけをつくる。原料を巡る争奪戦、紛争、部品製造工場での労働問題、環境問題、そしてリサイクル。ケータイの精算、利用、廃棄に関わる10のワークから構成されている。	中学生以上	(特活)開発教育協会	(特活)開発教育協会	2007/12/20	44	2,000円	
11058		○						2005年度開発教育全国ネットワーク会議&開発教育地域連絡会議	2005年3月4~5日に東京都で行われた同会議の報告書。ネットワークや各地域における課題や今後の目標設定などが議論された。		(特活)開発教育協会	(特活)開発教育協会	2006/3/31	144	非売品	
14082				○				フード・マイルージ どこからくる? 私たちの食べ物	フードマイルージは、食料の輸送距離と量に着目し、その数字が大きいほど輸送にかかるエネルギーが増え、環境負荷も高まるということを示す考え方。食料自給率40%の日本の食料事情から読み取るアクティビティ。「自給率を知ろう」と「フードマイルージ」の2つの学習プランを紹介している。	小学校5年生以上	(特活)開発教育協会	(特活)開発教育協会	2010/9/21	44	非売品	
14145				○				コーヒーカップの向こう側	身近なコーヒーを例に開発途上国の生産国の現状と世界の流通のしくみを理解すること、コーヒーの流通のしくみを踏まえて世界貿易の問題点を把握することを目的とした教材。一次製品の現実と課題、一次産品からの脱却の道、自分達にできる身近な国際協力など教材の解説付き。	中学生以上	(特活)開発教育協会	(特活)開発教育協会	2005/1/10	16	1,260円	小冊子(写真)付き
42003				○				新・ワークショップ版 世界がもし100人の村だったら	人口、性別、年齢、地域、言語、富の分配の7つのテーマから世界の格差と多様性をわかりやすく体感できます。「国内の格差」「地球温暖化」の2テーマのアクティビティが追加され、ワークショップ編、実践事例編、資料編の3部構成となっており理解をさらに進める内容となっている。		(特活)開発教育協会	(特活)開発教育協会	2003/3/25	47	2,000円	

国際理解教育貸し出しリスト一覧

No	参考図書	報告書	その他	教材				タイトル	内容・概要	対象	著者	発行・出版元	出版年月日	ページ数	購入価格	附属教材
				書籍	写真	DVD	その他									
11048				○				話し合いを始めるためのヒント集 Talk for Peace!	もっと話そう！平和を築くためにできることをテーマに沿って「アクティビティ」と「アクション」を紹介している小冊子。部屋の四隅やフォトランゲージなど、9つのアクティビティ等が掲載されている。		開発教育協議会	開発教育協議会	2001/12/1	24	500円	
11041				○				開発教育キーワード51	開発教育に関わる単語を集め辞典としての機能を持たせると共に、テーマを各章毎にまとめ基礎的な理解参考書としても使用できる。	開発教育実践者	開発教育協議会	開発教育協議会	2002/3/20	120	非売品	
11037				○				開発教育ブックレットシリーズNO.1 「開発教育」ってなあに 開発教育Q&A集	開発教育に関する疑問、質問に答える入門ガイド。開発教育のねらいや内容、実践の事例など、19の質問項目を選び出し最前線で活されている人々の解説を集めた小冊子。「開発教育ってなあに？」「いつどのように？」などを目指しているの？」など。		開発教育協議会	開発教育協議会	1998/1/25	44	500円	
11038				○				開発教育ブックレットシリーズNO.2 わくわく開発教育 参加型学習へのヒント	実際に開発教育に取り組むための、開発教育マニュアル冊子。開発教育の講座や研修会などでよく活用される参加型学習の基本的なアクティビティや参加型プログラムの作り方を紹介。		開発教育協議会	開発教育協議会	1999/3/15	52	800円	
11039				○				開発教育ブックレットシリーズNO.3 いきいき開発教育 総合学習に向けたカリキュラムと教材	開発教育のためのカリキュラムと教材を「子ども」「文化」「食」「環境」「貿易」「貧困」「識字」「難民」「国際協力」「ジェンダー」「在住外国人」「まちづくり」のテーマに沿って解説。「総合的な学習の時間」に向け、開発教育を実践するための教材学習プログラムを、12のテーマにまとめたもの。	小学生以上	開発教育協議会	開発教育協議会	2000/5/10	80	800円	
11040				○				開発教育ブックレットシリーズNO.4 つながれ開発教育 学校と地域のパートナーシップ事例集	開発教育を含めた地球的な視野を持つ教育を学校と地域が連携しながら展開している国内外の14の事例を紹介。		開発教育協議会	開発教育協議会	2001/3/25	90	1,000円	
11035				○				開発教育教材シリーズ③ たずねてみよう！カレーの世界～スパイスと食文化の多様性～	身近なカレーを素材として、使われるスパイスの多様性、スパイスの効用を知り、さらには各地域の食文化の多様性に気付くことを狙いとしており、さらに調理実習の方法についても解説されている。	小学生高学年以上	開発教育協議会	開発教育協議会	2000/9/20	19	600円	
11036				○				開発教育教材シリーズ⑤ パーム油のはなし～「地球にやさしいってなんだろう？」	ポテトチップス、チョコレート、カップラーメン、アイスクリームなどの原料になっているパーム油を通して、生産国(マレーシア、インドネシア)で起こっている問題を知り、その構造を理解し、さらに私達の消費生活との繋がりを理解し、何ができるかを考えることをねらいとしたワークショップ教材。	中学生以上	開発教育協議会	開発教育協議会	2002/3/25	29	非売品	写真教材
11034				○				開発教育教材シリーズ② いよいよ貿易ってなんだろう 一杯のコーヒーから考える世界の貿易	身近なコーヒーをテーマに開発途上国と呼ばれる国々での生産や貿易の仕組みについて理解することをねらいとした教材。コーヒーについてQ&Aや、歴史、コーヒー農園を舞台に展開する様々なワークショップが紹介されている。	中学生以上	開発教育協議会	開発教育協議会	1999/10/20	15	600円	
11052				○				新・貿易ゲーム ～経済のグローバル化を考える～	貿易を中心に、世界格差の動きを疑似体験することによって、そこに存在するさまざまな問題について学び、その解決の道について考えることを目的としたシミュレーションゲーム。基本編に加えて国づくり、フェアトレード、産業廃棄物を考える応用編も。開発教育を考える基本的な教材。	小学校高学年以上	開発教育協議会	開発教育協議会	2001/8/1	24	800円	手作りキットも貸し出します。
36071				○	○			身近なことから世界と私を考える授業 100円ショップ・コンビニ・牛肉・野宿	「100円ショップ」「コンビニ」「牛肉」「野宿問題」の4つのテーマのアクティビティを紹介。豊富なコラムの解説も掲載されている。小・中・高校の教員が実践の中から作成。	小学校中・高学年以上	開発教育研究会	開発教育研究会	2009/4/1	116	1,500円	
11017				○				開発教材・国際理解教育教材 授業実践プログラム集	ODA開発教育・国際理解教育教材を学校教育の現場で活用するために作成されたパンフレット		外務省	外務省		0		
42002				○				児童の権利に関する条約	武力紛争における児童の関与に関する児童の権利に関する条約の選択議定書及び児童の売買、児童買春及び児童ポルノに関する児童の権利に関する条約の選択議定書の英語・日本語訳全文。日本ではそれぞれ2004年8月、2005年1月に選択議定書が批准されている。	中学生以上	外務省	外務省	1994/5/22	103		
14108		○						あなたの目でみる国造りの現場 国際教育用国別シリーズ パキスタン	平成17年度に海外でODAとして活躍した民間モニターからの報告書。		外務省	外務省		44		
14107		○						あなたの目でみる国造りの現場 国際教育用国別シリーズ パプアニューギニア	平成17年度に海外でODAとして活躍した民間モニターからの報告書。		外務省	外務省		48		
14106		○						あなたの目でみる国造りの現場 国際教育用国別シリーズ ベトナム	平成17年度に海外でODAとして活躍した民間モニターからの報告書。		外務省	外務省		48		
14105		○						あなたの目でみる国造りの現場 国際教育用国別シリーズ 中国	平成17年度に海外でODAとして活躍した民間モニターからの報告書。		外務省	外務省		46		
11021						○		世界のおもしろい笑顔のために	ODAを理解してもらうためのビデオ教材。学習指導プランやODAの基礎知識、実例による援助の内容などを収録。		(財)国際協力推進協会	外務省経済協力局政策課	2000/2	31		ビデオ
14049				○				食べものが世界を変えている コンビニ弁当16万キロの旅	身近なコンビニとコンビニ弁当をとらえて、食糧問題や環境問題、ゴミ問題をよみとく。フードマイレージやバーチャルウォーターなどの概念から見える食の現在をイラスト満載で。経営シミュレーションや工場の密着ルポも楽しい。		千葉 保	株式会社 太郎次郎社エディタス	2005/9/7	110	2,000円	
14120				○				平成18年度版子ども環境白書	小学生向けに環境問題を提起した冊子。東京タワーの近くにある屋台のおでん屋さんのなべの中の「おでんくんとその仲間たち」が主人公となり、物語が展開されている。	小学生以上	環境省総合環境政策局環境計画課	環境省総合環境政策局環境計画課	2006	41		
14118				○				考えよう！ともに生きる浜松の未来 ～はままつ多文化共生教材～	ブラジル住民が多く暮らすまち・浜松ならではの多文化共生を考える教材。移民の歴史をアニメーションで学べるほか、参加型で楽しく学べるアクティビティが紹介されている。第一部 ブラジルへの移民と日本へのデカセギの事実、第二部 教室での受容とクラスづくり、第三部 地域における防災をテーマ毎、教案が掲載されている。	第一部 中学生の日系ブラジル人、ペルー人生徒、日本人生徒、第二部 小学校3～6年生、第三部 中学生	多文化共生教材プロジェクトチーム	財団法人 浜松国際交流協会	2009/2	69		CD
14161		○						地域づくり×青年海外協力隊「開発途上国から日本の地域へ」シンポジウム報告書	2009年5月に東京で開催されたシンポジウムの報告書。目的は日本各地で地域づくりに取り組む青年海外協力隊体験者の事例を通じて途上国での経験が日本社会にどう活かせるかを考えることである。ニカラグア・フィリピン・インドネシアでの経験をどのように活用しているか紹介している。	開発教育指導者向け	国際開発学会「地球の地域振興と国際協力」部会	国際開発学会「地球の地域振興と国際協力」部会	2009/11	75		
14127		○						国際交流・協力実践者会議 in 仙台 テーマ:人 地域の国際交流・国際協力のこれからについて つどって・つながって・話し合おう	平成18年11月25日に開催された会議の報告書。参加人数129名。国際交流協力分野の実践者による地域を超えた連携事業として、国際交流協会、行政、NGOなどが集まり、対談、分科会の概要が掲載されている。		国際交流・協力実践者会議 in 仙台 実行委員会	国際交流・協力実践者会議 in 仙台 実行委員会	2006	69		

国際理解教育貸し出しリスト一覧

No	参考図書	報告書	その他	教材				タイトル	内容・概要	対象	著者	発行・出版元	出版年月日	ページ数	購入価格	附属教材
				書籍	写真	DVD	その他									
11066		○						国際理解教育セミナー2001 報告書 国際理解教育への情熱と新動向 教師たちはニューヨークで何を学んだか	2001年3月23日から31日、首都圏の高校教師20名が、国際理解教育研修の一環として、ニューヨークで研修。ニューヨークの高校におけるジャパン・デーにおける授業実践やさまざまな活動が記録された報告書。		国際文化交流推進協会	国際文化交流推進協会	2000/1/0/31	121		
11026				○				テーマワーク グローバルな視野を活動の中で育てる	イギリスでの国際理解教育の小学校向けのテーマワークを紹介。グローバルな視野を持ったテーマの設定の方法や基本的な考え方の論点について紹介されている。		開発教育センター	国際理解教育・資料情報センター	1994/2/20	143	2,575円	
11045				○				WORLD STUDIES 学び方・教え方ハンドブック	子どもたちが広い世界に目を向け、自分と世界との関係を考えるための授業案を80以上おさめている。カリキュラムづくり、授業案一教室でできることの2部構成。		サイモン・フッシャー、デイヴィッド・ヒックス	国際理解教育センター	1991/9/25	178	2,625円	
11024				○				いっしょにすすめよう！ 人権教育ファシリテーターハンドブック 実践編	基本編・発展編と共に3部作となっており人権尊重のためのスキルと行動トレーニングを中心に、人権尊重を実践するための手引き。教育・啓発に関わる全ての指導者に必須のスキルを紹介。		国際理解教育センター	国際理解教育センター	2002/11/1	100	2,100円	
11023				○				いっしょに考えて！ 人権教育ファシリテーターハンドブック 発展編	人権教育に携わるファシリテーターハンドブック基本編に続く発展編。およそ40のアクティビティを収録。参加型手法とは何か、ファシリテーターの役割と資質について考えます。		国際理解教育センター	国際理解教育センター	2002/11/1	92	2,100円	
11022				○				人権教育 ファシリテーターハンドブック 基本編 参加型「気づきから築きへ」プログラム	人権教育ファシリテーター育成のための研修用引き。アクティビティの紹介に加えて基本的なプログラムや指導上の留意事項をまとめている。		国際理解教育センター	国際理解教育センター	2000/7/25	89	2,100円	
11025				○				さあ、話し合しましょう。レッツ・コミュニケーション いま、この地球をともに行けるものたちとの交歓、共感、未来の共有	わたし編、あなた編、みんな編をとおして、自らを問い、他者との対話を深め、地球に生きるわたしたちの共通の課題をみつめます。コミュニケーション能力を磨くためのワークブック。		国際理解教育センター	国際理解教育センター	2001/10/30	94	2,100円	
11019				○				参加型で伝える12のものの見方・考え方	国際理解教育について、参加型学習のアクティビティを紹介。12に分類し、手法や考え方を解説、オリジナルアクティビティリストや実例で構成されている。		国際理解教育センター	国際理解教育センター	1997/4/1	78	2,100円	
11053				○				わたしと あなたと みんなでできる ワークシート ～自尊・他尊・共尊の人間関係づくり～	国際理解教育に関するアクティビティのワークシート集。		国際理解教育センター	国際理解教育センター		36		
11028				○				楽しく学び合うワークショップ	学習者の主体的な参加や体験を重視したワークショップの基本や実践、手法についてわかりやすく解説されている。		国際理解教育情報センター	国際理解教育情報センター	1999/3	60		
14088						○		環境トランプ ワンダフル ベジタブル ビューティフル	野菜の分類、産地、収穫時期やクイズが明記されたトランプ。トランプを楽しみながら、環境について考えます。	小学生以上	財)微生物応用科学研究所	財)微生物応用科学研究所	2011/2011	0		
14121				○				参加型人権教育・啓発ガイドブック ワークショップは技より心	人権啓発活動や研修で注目されている体験的参加型の手法ワークショップについて、プログラムの時間配分や進行上の工夫等、具体的な例が紹介されている。		財団法人人権教育啓発推進センター	財団法人人権教育啓発推進センター	2000/3	55		
14177				○				マンガジア ～アジアのマンガから世界を見よう～	インド、インドネシア、タイ、韓国、中国、日本、フィリピン、マレーシアのアジア8ヶ国のマンガ家たちによって描かれた「マンガ」を素材とした教材。		財団法人名古屋国際センター 独立行政法人国際交流基金	財団法人名古屋国際センター 独立行政法人国際交流基金	2008/2	78		CD
36059				○				地球市民を育てる教材 小学校でやってみよう！ 英語で国際理解教育 小学校3・4年版	英語を生かしながらすすめる国際理解教育教材。テーマ別授業活動案や、授業プランが掲載されている。CD付。	小学生3・4年生	吉村 峰子	小学館	2001/8/1	151	2,500円	CD
36060				○				小学校でやってみよう！ 英語で国際理解教育 小学5・6年版	英語を生かしながらすすめる国際理解教育教材。テーマ別授業活動や、テーマ別授業プランが掲載されている。授業実践プラン集。CD付。	小学校5～6年生	吉村 峰子	小学館	2001/8/1	150	2,500円	CD
23005	○							「在日」韓国人	日本で暮らす「ふつうの外国人」達の声を集めたインタビュー集。アジア、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカなど世界35ヶ国からやってきた10代から70代までの在日外国人約100人に取材を行いまとめたもの。自分達とは異なる言語と文化を持つ国に暮らすとき、彼らは何にこだわり、何をどう受け入れて生きていくのか。それぞれ語られた言葉から日本の、そして私達の姿が浮かびあがる。	中学生以上	江崎 泰子	晶文社	1988/11/20	473	2,880円	
36077		○						平成20年度 多文化共生をめざした国際理解教育のデータベース開発 国際理解教育・開発教育の実践報告(1)	静岡県国際交流協会とJICA中部が実施した2007年度及び2008年度アース(明日)カレッジの報告書。アース(明日)カレッジは、異文化理解・環境・多文化共生など地球規模でおきている様々な課題を、ゲームやワークショップなどへの参加・体験を通して考える場です。			常葉学園大学「多文化共生をめざした国際理解教育のデータベース開発」研究チーム	2009/3	50		
36078		○						平成20年度 多文化共生をめざした国際理解教育のデータベース開発 国際理解教育・開発教育の実践報告(2)	静岡県国際交流協会とJICA中部が実施した2009年度及び2008年度アース(明日)カレッジの報告書。アース(明日)カレッジは、異文化理解・環境・多文化共生など地球規模でおきている様々な課題を、ゲームやワークショップなどへの参加・体験を通して考える場です。			常葉学園大学「多文化共生をめざした国際理解教育のデータベース開発」研究チーム	2011/3	51		
14119				○				マコ・タカ・ケンタロウの地球はだいじなおともだち!!!	小学生向けに地球温暖化についての問題を図や写真などを利用してわかりやすく説明した小冊子。		静岡県地球温暖化防止活動推進センター	静岡県地球温暖化防止活動推進センター	2009/6/1	17		
14119				○				マコ・タカ・ケンタロウの地球はだいじなおともだち	地球温暖化について、知ろう、学ぼう、やってみよう をテーマに、書き込みながら学べるワークブック。		静岡県地球温暖化防止活動推進センター	静岡県地球温暖化防止活動推進センター	2009/6/1	17		
14193				○				STOP ちきゅう温暖化 環境学習人材案内	地球温暖化防止に関する豊富な知識や経験を持つ活動推進員(センター特別スタッフ登録者)の派遣を通じて、学校や社会教育施設、地域社会、NPOなどにおける学習活動を応援している。そのスタッフ名の紹介と講義プランをさまざまなテーマに合わせて紹介している。		静岡県地球温暖化防止活動推進センター	静岡県地球温暖化防止活動推進センター		31		
14192		○						静岡のNGO・フェアトレードは今	静岡県における市民による国際協力の2011年実態調査報告書。静岡県は首都圏に近接しているにも関わらず国際協力関係のグループは少ないと言われている。この調査では顕在化していないグループを調査し、規模・活動内容・課題等を把握し支援や追加調査が必要か検討した。また、この調査を通じてグループ間の横の連携を促進する狙い。	国際理解教育指導者向け	静岡文化芸術大学 下澤研究室	静岡文化芸術大学 下澤研究室	2012/1/28	42		
14117		○						2008年度国際教育・開発教育インフォメーション	「高校生円卓会議」や「ボランティア活動と国際理解・協力」「エッセイコンテスト徹底研究」といった高校を舞台にした国際教育活動の報告書。		全国国際教育研究協議会	全国国際教育研究協議会	2009/3	61		

国際理解教育貸し出しリスト一覧

No	参考図書	報告書	その他	教材				タイトル	内容・概要	対象	著者	発行・出版元	出版年月日	ページ数	購入価格	附属教材
				書籍	写真	DVD	その他									
14154		○						平成22年度青年海外協力隊等派遣現職教員特別研修・帰国報告会	この制度を利用して平成22年度に派遣された教員の成果や実践方法の紹介など。ニカラグア・ペリネズ・ミクロネシア・ベトナム・グアテマラ・ケニア・インドネシア・ドミニカ・ベナン・フィジー・ホンジュラスなどに行った教員が現地での経験や帰国して実践していることをパワーポイントを利用して発表したことを掲載。	国際理解教育指導者向け	筑波大学教育開発国際協力研究センター	筑波大学教育開発国際協力研究センター	2011/3	309		
13024				○				EUを知るための12章	EU地域外の人向けにEUとは何かを紹介するために作成された冊子「Europe in 12 lessons」の日本語版。なぜ欧州にEUが必要か、EU統合の歴史と拡大、その機能について前半で説明し、後半では単一市場・経済通貨同盟そしてユーロの導入をはじめとするEUの諸政策を紹介。最後に世界の中のEUとその将来、日本とEUの関係について述べられている。	中学生以上	駐日欧州委員会代表部	駐日欧州委員会代表部	2004/6	71		
14040	○							私の国は海の向こう	日本に住む外国人の少女の心を描いた絵本。全文英訳付きで世界の国の「こんにちは」が掲載されている。著者は日本語を教える仕事の経験を通じて、名前を日本名に変えることの問題の大きさ、さらにそれ以上の問題が外国人の子どもにとって存在することを訴えかけている。	小学校低学年以上	秋間 恵美子	東京図書出版会	2008/11/23	29	1,200円	
14126		○						国際化市民フォーラム in TOKYO	平成21年2月21日 東京で開催された会議の報告書。災害時における外国人支援と地域での取り組みについての講演会の内容が掲載されている。		東京都国際交流委員会	東京都国際交流委員会	2009/4	65		
11068				○				国際理解教育指導事例集 小学校編	国際理解教育を幅広くとらえ、多様な教育活動を行っている事例を取り上げている。事例はいずれも各々学校や地域の実情にそって現行学習指導要領の下で実践されたものが紹介され、国際理解教育の充実を図る上で貴重な資料。		文部科学省	東洋館出版社	2000/10/20	172		
11059		○						開発教育の評価 報告書	(特活)開発教育協会内に設置された「評価研究会」で2000～2004年に行われた「開発教育の評価に関する研究」の報告書。必要性と課題、基礎研究調査、ケーススタディ、まとめと成果が掲載されている。		(特活)開発教育協会	特定活動非営利活動法人 (特活)開発教育協会	2004/3	97	1,050円	
14169					○	○		食べるためのマグロ 売るためのマグロ 資料集 及び DVD	当たり前に日本の食卓に並んでいるマグロの流通や輸送、現地の漁民などをレポートするDVD。手頃な価格と安定供給を可能にするシステムにはいくつもの問題がある。資源の枯渇につながる乱獲や遠洋輸送による環境負荷、豊かになれないフィリピンの漁民たち。マグロが私たちの生活に与える影響を検証する。	小学校中学年以上	(特活) (特活)アジア太平洋資料センター	(特活) (特活)アジア太平洋資料センター	2008			DVD 31分
14181							○	いま、そして未来へ	国際理解教育教材「いま、そして未来へ」ポスター版。インドの例を題材に取り上げている。		(特活) ソムニード	(特活) ソムニード		1		添付資料8枚あり
11049				○				地球の食卓	『アクティビティ編』『資料編』の二部構成。『アクティビティ編』では、『地球の食卓』掲載写真を使った学習プランとともに、写真を使った基本的な参加型学習の手法である「フォトランゲージ」を紹介。「資料編」は、各写真に写っている食料の内容、24ヶ国の基本データを掲載している。B4サイズのカラー写真39枚と、10の学習プランを納めた冊子がセットになっています。	小学校5年生以上	(特活)開発教育協会	(特活)開発教育協会	2010年8月1日	75	2,500円	Bサイズの写真教材
14123				○	○			WORKCAMP IN THE WORLD 2007 世界のワークキャンプ 2007	世界98ヶ国2980ヶ所の国際ボランティア情報を掲載。		(特活)ナイス	(特活)ナイス	2007/4/20	280	700円	
11058		○						2005年度 開発教育全国ネットワーク会議&地域連絡会議 持続可能な開発のための教育・ESD その人的ネットワークの形成に向けて	2005年に開催された開発教育全国ネットワーク会議の報告書。2日間にわたり開催された会議のセッション毎、背景、ねらい、報告、事例紹介が掲載されている。		(特活)開発教育協会	(特活)開発教育協会	2006/3/31	144		
14113				○				こちら若手国際研究拠点 世界27の国・地域からやってきた研究者たちの奮闘記	世界中から来る若い研究員を支援する事務局の日常の様子を綴った記録。外国人と幸せに働くための44のケーススタディ		独立行政法人 物質・材料研究機構	日経BP企画	2008/1/21	211	1,000円	
12009	○							異文化理解の座標軸 概念的理解を超えて	異文化理解とは「人間理解」との認識から異文化接触の様々な側面を探る。		浅間 正通	日本図書センター	2000/11/25	283	2,200円	
36061				○	○			ようこそボクらの学校へ	世界の子供の88%は発展途上国で暮らしている。88%の子どものことを考えるために、7カ国の少年少女のストーリーが紹介されている。世界の若者が直面している深刻な問題について考える。		後藤 健二	日本放送出版協会	2003/11/25	60	4,000円	CD
14122				○				はくほう児童教育通信	博報児童教育振興会の会報誌。「世界を視野に入れた教育のこれから」を特集。		博報児童教育振興会	博報児童教育振興会	2010/1	11		
14128		○						平成18年度 磐周国際理解教育実践集	平成18年度磐周国際理解教育の活動内容の報告書。各小・中学校の教師から、実践例が寄せられている。		磐周教育研究会国際理解教育研究部	磐周教育研究会国際理解教育研究部	2007/2/1	34		
14048				○				地域共創社会の実現に資する「外国人支援リーダー」養成プログラム 平成21年度成果報告書	文部科学省が推進している「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」を受けて平成21年度に行われた活動の報告書。		浜松学院大学	浜松学院大学	2010/3/31	110		
14017		○						わーい NGOが教室にやってきた！学校と地域がつくる国際理解教育 教員ワークショップ報告書2003	「地域との連携を進める国際理解教育」という大きいテーマのもと、「地域に暮らす外国人とともに作る授業」に焦点を絞った実践研究報告。3部構成。役にたつ情報がいっぱい。		武蔵野市国際交流協会	武蔵野市国際交流協会	2003/12	134	800円 800円	
14034		○						教員がフィリピンに出会った！	JICA市民参加協力事業(海外プログラム)により武蔵野市国際交流協会が実施した「市民レベルの国際協力を創造するための教員ワークショップ」フィリピン現地視察の調査、活動結果を取りまとめたもの。	小・中・高等学校の教員	武蔵野市国際交流協会	武蔵野市国際交流協会	2005/3	36		
14114	○							国際理解 重要用語300の基礎知識	1項目1ページで国際理解教育に関するキーワードを300項目説明した参考書。国際理解教育を広義にとらえ、できるかぎり広い分野から項目を選んでいる。		大津 和子	明治図書	2000/12	318	2,660円	
11051				○				参加型ワークショップ入門	ファシリテーター、トレーナー、教師や、ワークショップや訓練を企画・運営する人のためのワークショップ入門。基本から開始・実施・終了、失敗、グループ・座席・人数、分析、ふるまいと意識までが解説されている。		ロバート・チェンバース	明石書店	2004/5/15	368	2,800円	
36074				○				先住民族とESD	ESDコーディネーターのための指導書。植民地支配の理解を進めるアクティビティとして「ティフ星人はパセリを食べる」を紹介している。アイヌ民族は先住民族として認められただけであり、日本国内の世論の関心は薄く、学校教育も断片的にしか教えていない。開発教育関係者にこのワークショップを通じてこの問題の解決について考えてほしい。	開発教育関係者	「先住民とESD」編集委員会	立教大学ESD研究センター	2011/3/11	55		

国際理解教育貸し出しリスト一覧

No	参考図書	報告書	その他	教材				タイトル	内容・概要	対象	著者	発行・出版元	出版年月日	ページ数	購入価格	附属教材
				書籍	写真	DVD	その他									
36075				○				続・先住民族とESD	『先住民族とESD』の続編であり、好評だったワークショップとして新たに小学生から高校生まで使用できる「あんな服こんな服」「シコツの500年」を収録している。アイヌ民族問題は2007年に「先住民族の権利に関する国際連合宣言」が採択されてから進展がみられるが、このような教材を通してひろく認知される必要がある。	開発教育関係者	「続・先住民族とESD」編集委員会	立教大学ESD研究センター	2012/1/25	35		